

八甲田山の火山活動解説資料（平成 28 年 9 月）

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・地震や微動の発生状況（図 1）

火山性地震は少ない状態で経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 2、図 4）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成28年10月分）は平成28年11月9日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、弘前大学、東北大学、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県のデータ等を利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平26情使、第578号）。

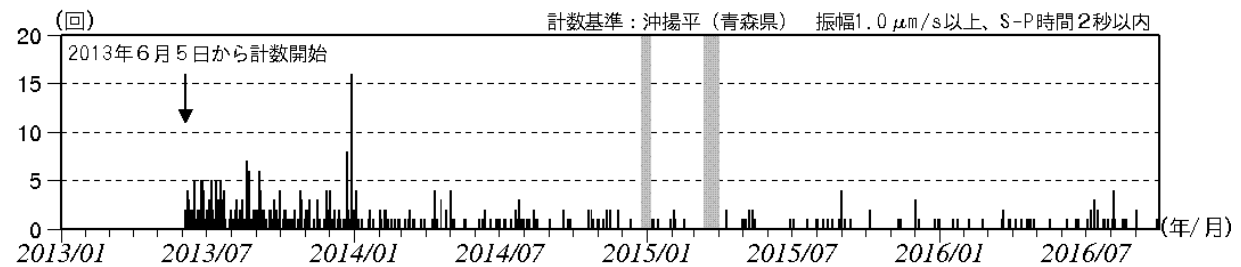


図1 八甲田山 日別地震回数（2013年6月～2016年9月）

・灰色部分は欠測を表しています。

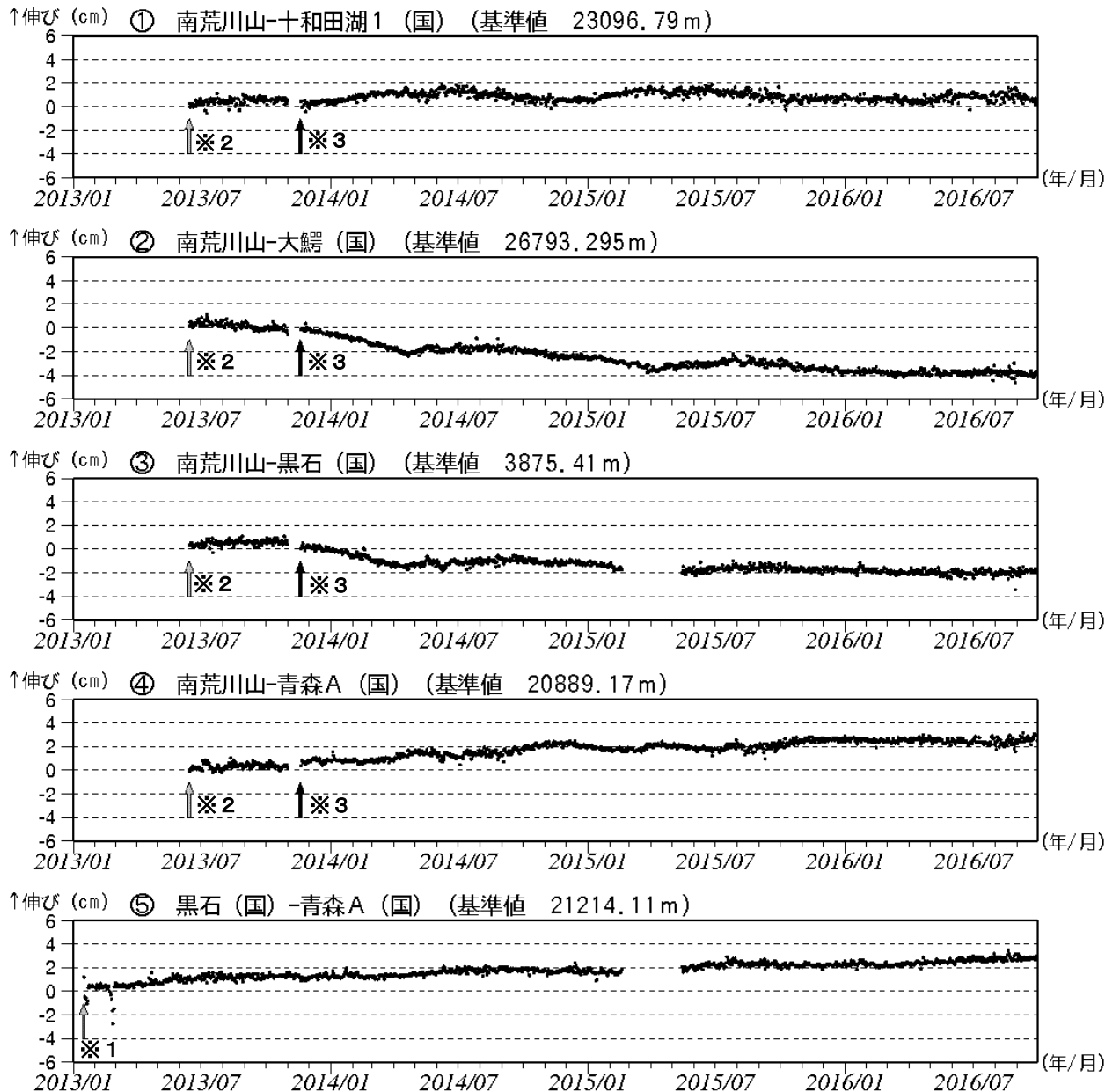


図2-1 八甲田山 GNSS¹⁾ 基線長変化図（2013年1月～2016年9月）

1) GNSS とは Global Navigation Satellite Systems の略称で、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示します。

- ・空白部分は欠測を示します。
- ・①～⑤は図4のGNSS基線①～⑤に対応しています。
- ・各GNSS基線の各基線の基準値は補正等により変更する場合があります。
- ・(国)は国土地理院の観測点を示します。

※1 2013年1月16日より解析を開始しています。

※2、3 南荒川山（臨時観測点）のデータは、2013年6月15日から11月1日まで現地収録していましたが、機器の移設・更新を行い11月19日からは常時テレメータ観測しています。図は基準値を補正して接続しています。

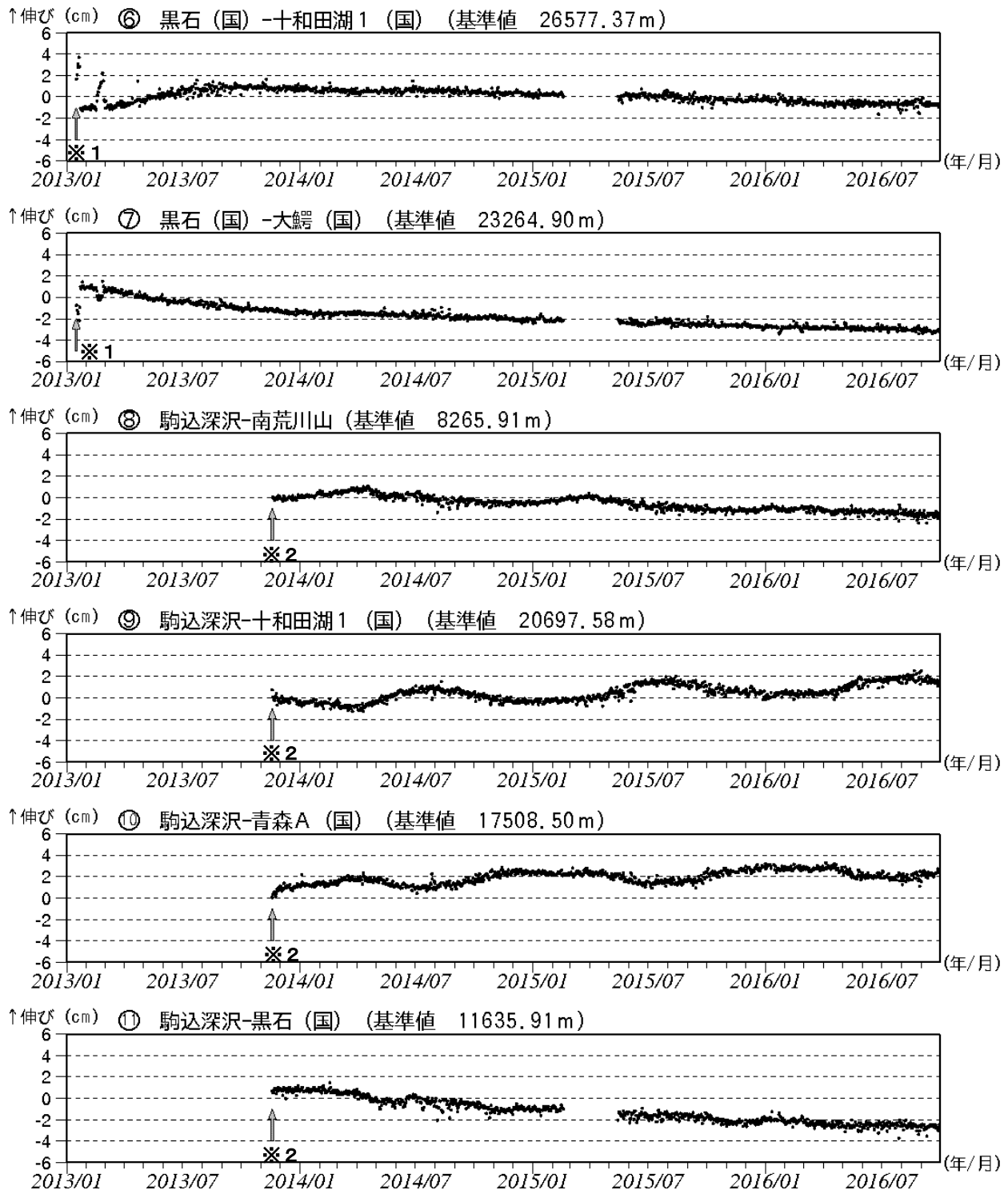


図2-2 八甲田山 火山活動経過図 (2013年1月～2016年9月)

- ・⑥～⑪は図4のGNSS基線⑥～⑪に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
- ・各基線の基準値は補正等により変更する場合があります。
- ・(国)は国土地理院の観測点を示します。

※1 2013年1月16日より解析を開始しています。

※2 駒込深沢観測点は2013年11月18日から解析を開始しました。

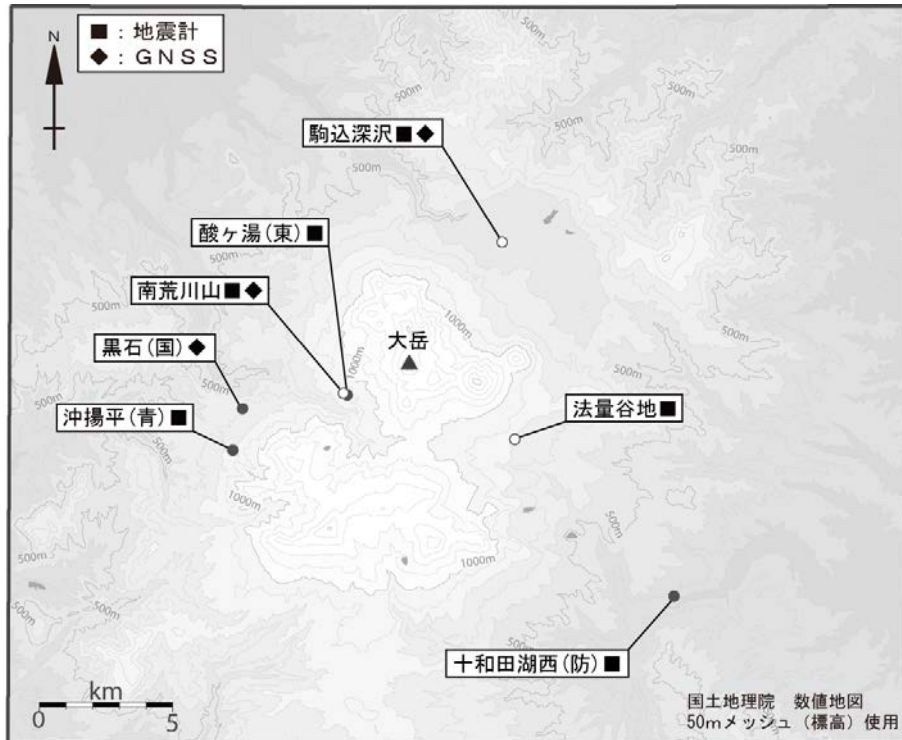


図3 八甲田山 観測点配置図

- ・小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 （東）：東北大学 （国）：国土地理院 （青）：青森県
 （防）：防災科学技術研究所

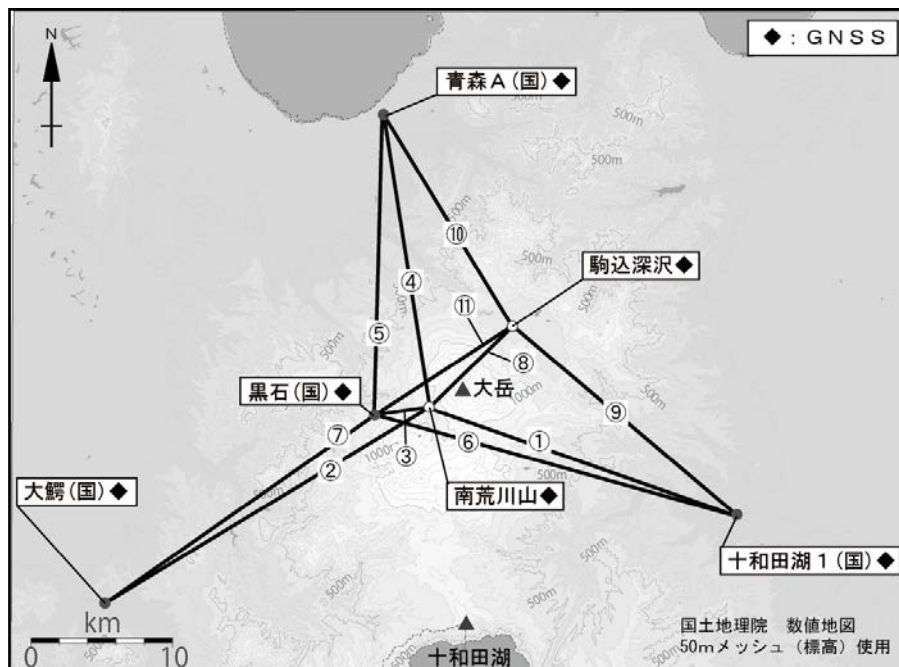


図4 八甲田山 GNSS 観測点配置図

- ・小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 （国）：国土地理院